

9月16日、国保改善運動交流集会在開催されました

春日井市とあわせて愛知県や国への運動も重要と強調！

春日井民商だより

春日井市とぶき町一八三
☎八一一一四八二
FAX 八一一九七五六



9月16日(月・祝)、名古屋市伏見の保険医協会伏見会議室で国保改善運動交流集会(主催 愛知社保協)が開催されました。交流会には全県から地方議員や労働組合の役員、民商役員・事務局など約60名(Web参加含む)が参加し、春日井民商から森山会長と星野事務局長が参加しました。ストップインボイスの会の生田さん(春日井市在住)も報告者の1人として参加しました。

はじめに小松社保協事務局長の開会挨拶のあと、社保協副議長で愛知県国保運営協議会公募委員も務める澤田さんから「国保料の引き下げはどうかすれば実現できるのか？」と特別報告がありました。報告では「保険料を引き下げる3つの運動」として国・県・市町村に向けた運動が必要なこと。とくに県に対しては各自自治体からの「納付金」が3年間で平均3万円引き上げられており、県の一般会計からの繰入で納付金の引き下げを求めていく(県予算の1.2%の三七〇億円で実現可能)ことと県が均等割額の減免制度を創設させることを求める署名運動に取り組むことが提案されました。

続いて佛教大学准教授の長友さんが「国民健康保険制度の現状と課題」の講演を行いました。講演では
○国保加入者の動向が変化していて自営業者より雇用労働者の加入が増えていることから労働運動としても国保問題に取り組む必要があること
○2018年からスタートした「国保の都道府県化」で国保の値上げがすすんでいる
○国保が高くなる主因は国保負担が下げられたままであること

○都道府県が求める「納付金」は高くなる構造的な問題があり、市町村はそれをまかなうために高

めの保険料を設定するという悪循環に陥っているなどと話されました。

その後、各地の取り組みが6名の方から報告され、生田さんは「インボイスが始まり消費税の負担が増えた途端国保の値上げでさらに追い打ちをかけられている」「今年の3月議会に1人で請願を出したが誰も何も言わないのに不採択になった」「7月24日には春日井でストップ国保税値上げ!」春日井市民の会ができて心強く思っている」と発言しました。

10月29日(火)に国保値上げ反対の宣伝行動
春日井市民の会では10月29日(火)午前11時から六軒屋ナフコ前で国保値上げ反対の宣伝行動を行います。参加できる方はご協力をお願いします。

今年の班長研修会は

日帰りで開催します

例年、一泊二日で研修会を行っていましたが、「泊りだといけない」等の意見もあり、より多くの方に参加していただけるように今年の日帰りで班長研修会を行う事に決定しました。

十月十三日(日)午後2時から グリーンパレス春日井

①全商連第56回定期総会について

服部愛商連会長

②吉田豊県学習協会会長の講演

学習会の後は、参加者の懇親会も行います。(午後7時終了予定)

参加希望の方は、各支部の役員、事務局までご連絡ください。(参加費500円・支部の補助あり)
1人でも多くの参加をお待ちしています。

今年も岡山から ぶどうの便りが届きました

南支部で婦人部長だった伊藤悦子さんから「今年もぶどうができたよ」の便りが届きました。「よいぶどうができた」とのことです。物価高騰の中ですが、昨年と同じで

ピオーネ2キロ4,000円(送料込み)です。希望される方は

直接、伊藤さんに連絡してください。

090-8736-6800
伊藤



共済会バスツアー決定しました!

今年はおなぎとみかん狩りです

とき 10月27日(日) 朝8時半 勝川駅発
一色さかな広場→三水亭はなれ(昼食)→松鶴園・抹茶工場
→蒲郡オレンジパーク・みかん狩り(お土産付き)→16時半頃帰着予定
定員40名(共済加入者に限る)
参加費用 6,000円

定員になり次第募集を締め切ります。参加希望の方は、各支部役員または、事務所までご連絡下さい。



毎月15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎孝亀